

岩井原中学校における初動対応シート

場面	対象	地震発生	安全確保	1次避難	安全確認	二次災害	2次避難	安全確認	情報収集 被害状況把握	保護者へ連絡・ 引き渡し	防災拠点機能 <学校に留まっていられる場合>
大地震発生・大津波警報発表	校長・副校長	地震発生	<ul style="list-style-type: none"> ◎緊急放送で安全確保の指示 ◎テレビ・ラジオ等で地震・津波警報等の確認と最新情報を入手 	<p>地震が収まったら</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎統轄本部設置 ◎校長は、職員室で指揮 ◎緊急放送で全校避難を指示(副校長) ◎校長・副校長は、すぐに校庭へ ・災害用携帯電話持参 	<ul style="list-style-type: none"> ◎人数と安否確認 担任→学年主任→副校長→校長(生徒は整列補助) ・周囲の被害状況の把握 ・二次避難の準備・計画 ・負傷者の確認と手当指示 ・生徒の不安緩和指示 ・病院等の医療機関との連携 <p><1次避難状況を学校教育事務所へ報告>(1次報告:様式2 FAX等)</p>	校舎倒壊・火災発生等	<ul style="list-style-type: none"> ◎安全な場所への避難指示 ・校舎内(体育館まで)の被害状況確認指示=校舎内に危険がなければ校舎内から体育館へ移動 ・最新情報 	<ul style="list-style-type: none"> ◎人数と安否確認 担任→学年主任→副校長→校長(生徒は整列補助) ・周囲の被害状況の把握 ・負傷者の確認と手当指示 ・児童生徒の不安緩和指示 ・病院等の医療機関との連携 ・校舎内安全点検指示 	<ul style="list-style-type: none"> ◎東部学校教育事務所へ連絡(第1次報告に変更がある場合) ◎保土ヶ谷区・西区災害対策本部へ連絡 ※災害用携帯電話、FAXの活用 	<ul style="list-style-type: none"> ◎統轄本部で情報収集 ・学校周辺の被害状況 ・公共交通機関等の運行状況 ・通信手段の開通状況 ・保護者への連絡方法の確認 	<ul style="list-style-type: none"> ◎保土ヶ谷区・西区災害対策本部との連携 ◎東部学校教育事務所との連携
	教職員		<ul style="list-style-type: none"> ◎的確な指示 「頭を守れ」「机の下にもぐれ」 「机の脚をもて」 ※安心するような声かけをする ・静かにさせる ・出口の確保 ・暖房使用時は元栓を閉める 	<ul style="list-style-type: none"> ◎校庭へ避難誘導 ・非常持ち出し書類の搬出(教務、事務) ・名簿・引き渡しカード等の携帯(学年主任、担任) ・配慮を要する生徒への対応 ・トイレ、特別教室等に生徒が残っていないか確認 	<p>災害対策本部設置</p> <ul style="list-style-type: none"> 救出・救急医療班活動開始 ◎負傷者の応急手当 ◎医療機関搬送依頼 消火・安全点検班活動開始 		<p>2次避難場所</p> <h2>体育館</h2>	<ul style="list-style-type: none"> ◎役割分担に従って行動 ・学校、地域の被害状況把握(安全な場合は通学路等も...) ・ライフライン、公共交通機関の状況 ・傷病者への対応 ・危険箇所の確認と立入禁止の表示 ・不安を訴えている子どもへの対応(養護教諭中心に) 	<ul style="list-style-type: none"> ◎引き渡しの手順 ・保護者が迎えに来た ↓ 引き渡しカード確認 ↓ 保護者へ ↓ 連絡とれず、または、危険で保護者または委託者の引取が困難 ↓ 留め置き 	<ul style="list-style-type: none"> ・待避場所の確保 ・食糧の確保 ・保護者への連絡継続 	
	生徒		<ul style="list-style-type: none"> ◎揺れがおさまるのを待つ ・机の下にもぐり、落下物から身を守る ・勝手な行動をとらない ・私語をつつしむ 	<ul style="list-style-type: none"> ◎落ち着いた移動 ・頭上や足元に注意しながら上履きのまま速やかに移動 ◎「おかしも」の約束 おさない かけない しゃべらない もどらない 	<ul style="list-style-type: none"> ◎負傷者がいる場合は助け合う ・勝手な行動をとらない ・私語をつつしむ 		<ul style="list-style-type: none"> ◎落ち着いた移動 ・教員の指示に従い、頭上や足元に注意しながら上履きのまま速やかに移動 	<ul style="list-style-type: none"> ◎負傷者がいる場合は助け合う ・勝手な行動をとらない ・私語をつつしむ 	<ul style="list-style-type: none"> ◎体育館で静かに待つ ◎指示に従って、帰宅準備を行う 	<ul style="list-style-type: none"> ◎下校 ・保護者または委託者への引き渡し ↓ 留め置き ↓ ・教員の指示に従って行動する 	
各学校の特記事項		<ul style="list-style-type: none"> ・授業者以外の教職員は各自安全に注意しながら職員室へ集合⇒本部の指示により次の行動に移れるよう準備 	<ul style="list-style-type: none"> ・万一出火した時は最寄りの消火器あるいは防火用水等で消火する ・破損状況等により避難先が変わる。(テニスコートor運動場)=放送等本部からの指示に従って移動する 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業中に災害が発生した場合、授業担当者が校庭へ誘導・引率し、校庭において人員を確認後、授業担当者は学級担任に引き渡す 	<ul style="list-style-type: none"> ・校舎内を通る際に危険がある場合は、体育館西側非常階段より順に入館する 	<ul style="list-style-type: none"> ・万一出火した時は、規模が小さければ消火・安全点検班が、最寄りの消火器あるいは防火用水等で消火する 	<ul style="list-style-type: none"> ・震度5弱の地震においても、周辺の鉄道の停止や、停電等により生徒を安全にきたくさせられないと判断される場合は、保護者が迎えにくるまで留め置く 				